

JID NEWS

2003
No.221

目次

● JID 賞についてのお知らせ	1
● あなたと企業のつながりを教えて下さい	1
● 本部国際委員会からのお知らせ	2
● 「グループリビング」について	3
● 平成 14 年度第 6 回理事会報告	3
● 平成 15 年度第 1 回理事会報告	6
● 第 35 回通常総会報告	8
● JID NEWS 関東	10
● JID NEWS 中部	12
● JID NEWS 関西	13
● 追悼文	14
● 計報	14
● 新入会員の紹介	15

選考委員会委員長
岩倉 榮利

JID 賞は 1969 年協会賞としてスタート、その後 1993 年に JID 賞と名称を変え今日に至りました。しかし昨今応募数、応募内容等マンネリ化の傾向があり、又経費等の問題も考慮、今年度は見送り、検討の年といたしました。これについては 15 年度予算編成時の理事会で決定いたしました。

今年度検討を行うため第 1 回選考委員会を 6 月 25 日に開催し、検討の結果 JID 賞は 2 年に一度（ビエンナーレ）実施することになりました。理由は今までの毎年実施では良い作品が少なく、又審査期間も短く適切でない、等問題がありました。

今後は 2 年間に蓄積された、より優秀な作品を集め JID 賞を選定することとし、平成 16 年度募集、平成 17 年度発表を予定いたします。尚詳細については今後詰める予定ですが決定の後、募集前に発表を行います。

今年度ご応募を予定された方々には申し訳ございませんが、ご了承の程お願い申し上げます。

あなたと企業のつながりを教えて下さい

——アンケートにご協力下さい——

総務、組織委員会
井出 昭子

長引く不況、デフレ経済の中、JID 及び各団体も会員の減少に苦労しています。賛助会員企業の減少もとても深刻な問題です。

JID 活動をサポート頂いている賛助会員企業も含め JID 会員との新たな協力関係を深め、さらには JID の魅力を再認識でき、結果として会員拡大の何か大きなモチベーションとなれる様な きっかけがないでしょうか？繋がりを探しています。

そこで、現在の JID 賛助会員企業リストを中心に、過去の賛助会員も含め、リストアップしました。JID 会員と企業の繋がりについてのアンケート調査です。会員の皆様のアンケート 又、個人的に関係の深い企業など 情報提供のご協力も合わせてお願い申し上げます。

4 | 5 | 6 |

本部国際・交流委員会からのお知らせ

国際委員長 中川 帛子
交流委員長 坂本 和正

最新海外情報／国際・交流委員会企画事業のお知らせ

IFIを含む、海外からのインテリア関連賞と国際会議への応募依頼が3件とどいております。それぞれの概要をおどけいたしますので、ご関心のある方は、振るってご応募ご参加ください。JID会員以外でも応募できますので該当する仕事をされている知人、友人にもお知らせください。又今後開催予定の事業につきまてもお知らせいたします。

① IFI Design for All 賞

IFI創立40周年を記念して創設した2年毎の賞です。賞は社会性のあるデザインにたいして贈られるもので、都市計画、交通、日用品のデザインにおいて、障害をもつ人々を支援し、社会に貢献しているもの、また環にやさしいもの〔Green Design〕を対象とします。応募作品は2年以内に発表されたものに限られます。

●応募締切:2003年9月1日

○入賞は1点のみとし、賞金5000US\$。

○入選者は授賞式出席の費用を1200US\$を限度に支給され、授与式は12月の総会（於インドムンバイ市）の席で行われます。

② PID Asia Pacific Interior Design 賞

香港インテリアデザイン協会主催のインテリアデザイン賞です。応募者は個人、グループ、企業と誰でも応募できますが、対象となる作品は北/南アメリカを除くアジア地区に完成した作品にかぎられます。

●応募締め切りは2003年8月31日 海外からの応募費用800HK\$が必要です。

③ 2003 IDEA 国際会議 (Interior Design/Interior Architecture Educators Association Conference): インテリアデザイン教育者協会主催の国際会議／教育者、学生、デザイン関連実務者／社を対象とした国際会議開催日: 2003/8/8-12

④ 第21回 IFI 総会／国際会議; 於ムンバイ市／インド IFI 総会: 2003年12月1日-2日 於: Pune 市国際会議: 2003年12月3日-6日 於: Mumbai 市 テーマ: DESIGN SUTRA (絆/きずなの意) 主催: IIID Indian Institute 開催地 MUNBAI は正真正銘の文化のルツボであり、不思議は魔力で訪問者を魅了します。人々は友好的であり、商業地区、行楽地区、多様な食べ物、美術工芸、文化的な催しの数々が旅行者を迎えます。開催時期は一年でもっとも過ごしやすい季節です。以上、詳細は事務局または国際委員会へお問合せください。

●今後の国際・交流委員会の予定事業; (それぞれの詳細は追ってご案内申し上げます。)

1) JID meets the World 交流セミナー

講師: Mr.Schwartz: エルコトート代表 (東京在住)

予定テーマ: 日本の照明と欧州の照明

開催予定日: 2003年9月12日 (金) 6:30p.m.

場所: エルコトート社 (港区)

2) JID meets the World 交流セミナー関東

講師: Olle Anderson、IFI 理事長 (スウェーデン)

開催予定日: 2003年10月16日 (木) 6:30p.m.

場所: スウェーデン大使館 (赤坂)

3) JID meets the World 交流セミナー関西

講師: Olle Anderson、IFI 理事長 (スウェーデン)

開催予定日: 2003年10月18日 / 24日の何れか

開催場所: 未定

4) IPEC21・2003 キーワード「デザイン」

・デザインコンファレンス

講師: 喜多俊之 (JID 企画)

他に 安藤忠雄・杉本貴志 等多彩な講師を予定

・デザイナーズショウケース

展示: デザイナーと企業による提案

インテリア、プロダクト、建築、クラフト、グラフィック

そしてアートからファッションまで

・国際展示ゾーン

展示: デザインのエレメント、素材、技術、システム

・バーチャルショウケース

プロに限らずアマチュア、学生も提案でき、その案が企業とタイアップした展示チャンスもあるホームページ

<http://www.jpec21.jp>

開催日: 2003年10月22日~24日

開催場所: 東京ビッグサイト (西ホール)

主催: 日本インテリアプランナー協会協議会

特別協賛: 日本インテリアデザイナー協会

インテリア産業協会

日本商環境設計家協会



「グループリビング」について

教育・研究委員会C 委員長 藤川 征輝

菅原孝則前委員長の後を引き継ぎまして6月より本部教育・研究委員会Cの委員長をさせていただくことになりました藤川征輝です。副委員長には横江禎子さんがなりましたのでよろしくお願いします。

本部教育・研究委員会Cではヒューマニジングデザインをテーマに高齢化その他で障害が感じられはじめた人々の住環境を考えて来ましたが、今年度はJID登録研究会であるユニバーサルデザイン研究会の協力を得て高齢者の共同住宅としての「グループリビング」についてのセミナーを計画しております。

今検討していますグループリビングとは、賃貸中心の高齢者住宅で自立して生活できる時期に入居します。単身でも夫婦でも入居可能で、生活スペースの一部を入居者共有で過ごせる共生住宅です。ミニキッチン・洗面・トイレなどの付いた個室では、愛着のある家具・持ち物を使用し、それまでの生活スタイルをできるだけ維持できるようにします。

プライバシーを尊重しながら、食堂、リビングルーム、浴室、庭などを共有できます。

お互い最低限のルールは守りながら、少人数（10人前後）で自由かつアットホームな住まい方ができるひとつの提案です。

実践していしゃる方をゲストにお呼びして我々はインテリアデザインを考えて行きたいと思っています。

具体化しましたらまたお知らせしますので、ご参加協力のほど、よろしくお願いします。

平成14年度第6回 理事会報告

①会議名：平成14年度第6回理事会

②日 時：平成15年3月29日(土)11:00～16:30

③場 所：(社)日本インテリアデザイナー協会

本部事務局 会議室

東京都新宿区西新宿3-7-1新宿パークタワー 8F

TEL03-5322-6560

④出席：(理事長) 木村戦太郎

(副理事長) 阪井良種、佐々木恵子

(理事) 秋山修治、岩倉榮利、川上玲子、
吉良ヒロノブ、熊谷正信、
須長壮太郎、森谷延周、八十常充
山下博之、山永耕平、山本棟子

(委任出席) 小宮容一

(監事) 中川千年、川上信二(欠席)

(事務局) 峰尾 武

⑤I 報告事項

- 1) 各事業支部及び本部各委員会事業推進状況
- 2) 平成14年度収支状況報告(2月末現在)及び決算予測
- 3) その他

1. 改革特別委員検討報告

2. 事務局職員採用報告

3. 事務局事務室契約完了報告

4. 平成15年度第1回理事会及び第35回通常総会日程の件

平成15年度第1回理事会

平成15年5月29日(木)13:30～15:00

第35回通常総会

平成15年5月29日(木)15:30～17:00

II 議題

第1号議案 平成15年度事業計画収支予算(案)承認の件

第2号議案 運営組織の改革に伴う定款改訂に関する件

第3号議案 後援・協賛名義承認の件

第4号議案 会員入退会承認の件

第5号議案 議事録署名人選任の件

⑥議事

峰尾事務局長より「理事総数15名中、本人出席14名、委任出席1名で本理事会は成立した」旨報告。理事長が議長となり議題に入った。

- 1) 各事業支部及び本部各委員会事業推進状況

I 報告事項

●関東事業支部(山下)

1. 組織委員会 2月20日JID meet the world(本部国際・交流委員会シリーズ企画)南アフリカ編を実施、34名の参加があった。又北海道部会立ち上げ完了。

2. 情報委員会 3月7日定例会議、支部ホームページたたき台会員にて完成。

3. 事業推進委員会 3月9日OZONE住いのセミナーに関東会員の講師を派遣。又上海マイチェア企画実施(2月25日～3月1日)工場2社、家具ショールーム、高級マンションなど見学、浅野会員のレクチャーを受け30名参加。

4. 研究活動委員会 スケルトンインフィル研究部会を実施(2月17日)まとめのためテーマ別に執筆分担。

5. ユース統括委員会 椅子について鈴木恵三氏のセミナー企画。

6. 総会設立10周年記念出版企画を検討。その他臨時支部総会議事録作成中等を報告。

●中部事業支部（熊谷）

CCDO 交流（1月14日）。1月度月例会（1月18日）マイアアイデアファニチャー展企画、IT計画、次年度予算等の検討及び旬の店訪問（中部新旧事務局長送迎会兼）を実施。

各大学、デザイン専門学校卒業制作展訪問、審査の上JID 中部学生賞授与。

2月度例会、マイファニチャー展 '04年3月、4月明治村 旧帝国ホテル ライト館にて開催予定。3月度例会を、小柳会員デザイン物件、名東区「ウイズ」で開催。今後の予定として、15年度支部総会とマイアアイデアファニチャー展家具製作依頼を兼ね高山で開催予定等を報告。

●関西事業支部（八十）

2月報告

総務部会 新年会をJID 賞部門賞の「SOYA」で開催20名出席。

情報部会 ECHO 誌編集委員会（1月20日）実施。ECHO 誌特別企画、座談会「JIDを斬る！新春おおいに語ろう」を実施。

3月報告

総務部会 第6回支部運営部会（2月10日）実施。

研究発表部会 研究委員会でインテリア教育先生用検討を（2月13日）実施。

情報部会 ECHO 誌特別企画「JIDを斬る！新春おおいに語ろう」アンケート調査の実行。

賛助会委員会 「重点商品及び新製品説明会」（2月22日）実施、又支部賛助会員制を考える。

今後の予定として、ECHO 誌特別企画のアンケート調査（回答率が少なかった）のまとめ作業を行う。又大光電機との「第3回クリエイティブセッション」を予定、その他支部総会は本部総会後に行う予定等報告。

●九州事業支部（山永）

例会定期開催（熊本例会3月22日）歴史の建築再生熊本城、復元工事管理事務所長、東坂和弘氏の案内で、「熊本城諸施設・復元工事現場・天守」等見学。その後山鹿の町並みと、らんたんイベント視察、夜の八千代座傘灯籠の道及び八千代座見学。

第5回役員会（3月23日）開催。3月19日デザイン開発指導連絡会（ブロック別デザイン会議）に前崎支部事務局長参加（沖縄産業支援センター）

1. デザイン政策をめぐる最近の動きについて。

2. 意匠権の活用策などについて。

3. 各県、団体などの取り組みについて。

4. 意見交換、その他等を検討。

その他家具メーカー、「リッツウエル」入江氏を山永

理事訪問、賛助会員に入会して頂いた。来年度は九州インテリアデザイン展開催の年でもあり、賛助会員2社の加入、正会員1名の入会及びTRYの会発足で心強い仲間が出来た等報告。

●総務・組織委員会（秋山）

NEW YEAR' S PARTY を実施。昨年来、委員会内で進めている賛助会員企業との新しい関係構築のためのディスカッションを重ね、具体化とアクションプログラム及び目標設定の準備。その他、報酬基準について現在の時代に対応した各団体の資料を集める。

又ベネフィットワン、文芸美術国民健保、クレーム対応保険等を検討と報告。

●国際・交流委員会（川上）

IFI 前会長との交流セミナーを企画、今回は参加者が少なかったが、国際交流に抵抗があるのかも知れないが今後会員の気軽な参加を期待したい、又今後関西でも現IFI会長の来日予定がある。その他ミラノサローネツアーを企画し、他団体にも声を掛け10名参加予定。その他会員より外国のパネラーを紹介されているので企画予定等報告。

●情報委員会インターネット（吉良）

1. 新ホームページデザイン製作、詳細検討。

2. プロバイダー6月に移行準備中、JID ニュースに予算がないのでホームページにニュース欄をつくり流すことを検討、但しメールを持たない方にはプリントして送ることを検討。

3. 現ホームページ作成のギグ21とデザイン著作権について折衝、問題はない。

4. ホームページ管理に関し、事務局、情報委員会等を調整と報告。

●情報委員会JID ニュース（吉良）

JID ニュース220号発行。今後のスケジュールとして、221号7月中～下旬・222号10月中～下旬・223号11月中～下旬・224号4月中～下旬発行予定。年間予算60万円との要望あり、作成内容を検討すると報告。

●教育・研究委員会A（小宮理事委任出席のため八十理事より報告）

前回より小、中学校教師向けのインテリア教育マニュアルの作成を行いつつあると報告。

●教育・研究委員会B（須長）

最終研究テーマを「ルームシェアする若者達」（仮題目）とし、今日の若者とインテリア空間のかかわりをシーンとして抽出し提起する、ミニマムな空間に若い人が如何に快適に住いを作るかつめていく。発表は来年度に行う予定と報告。

●教育研究委員会C（山本）

インテリアトレンドショウ・第22回JAPANTECH2003に（社）インテリア産業協会からの依頼があり、”テーマ：明日のインテリアコーディネート研究 “への企画提案を研究、コンセプトとして、日本のすまいのイン

テリアを、本当に豊かなものにつくり、またはつくる手助けをするために「調和のとれた快適なインテリアコーディネート」の基本的な技術研究と具体的な提案発表を行う。具体的な展示計画は、(1) 技術研究展示 (2) インテリア展示とし、これらのインテリア提案は、ユニバーサルデザインやサステナブルデザインなどをクリアした Humanizing Design に則ったものとする。又当座当委員会が進めるが内容が決定したら、関東事業支部の協力を得たいと報告。

●デザイン保護委員会（佐々木）

知的財産権問題のセミナーを企画、弁理士、弁護士等に講師を依頼4月に実施の予定で準備を進めると報告。

●会員プロモーション委員会（森谷）

凍結したワーク集の企画部分の未払いについて検討、来年度に処理を予定、すでに作成したものを今後活用し、15年度はワーク集の内容を十分に検討して16年度に本部で出す。その場合関東の意見を入れる。又別途15年度に名簿の刊行を検討することとなった。

2) 平成14年度収支状況報告（2月末現在）及び決算予測
平成14年度収支状況報告（2月末現在）及び決算予測について事務局長より報告。

3) その他

1. 改革特別委員検討報告

木村理事長より3月7日に開催した改革特別委員、会議の内容について報告。

(1) 事務室縮小に伴う覚書に関する確認。(2) 15年度予算案作成について。(3) 本部資金繰りについて。(4) 事務局人事について。(5) 平成16年度からの諸改革の実施について、理事数の削減、理事会の回数削減、本部委員会を総務組織、国際交流、情報出版、デザイン保護、選考とし、必要に応じて特別委員会を設ける。又JID賞を見直し、ビエンナーレ・トリエンナーレ等を検討する等を報告。

2. 事務局職員採用報告

理事長より事務局職員に梶田 幸を採用したと報告。

3. 事務局事務室契約完了報告

理事長より事務局事務室契約完了を報告。

4. 平成15年度第1回理事会、及び第35回通常総会日程の件

平成15年度第1回理事会 平成15年5月29日（木）
13：30～15：00

第35回通常総会 平成15年5月29日（木）
15：30～17：00

議長は報告事項につき了承を求め、理事会はこれを了承した。

II 議題

第1号議案 平成15年度事業計画収支予算（案）承認の件

各事業支部及び本部各委員会より提出された平成15年度事業計画並びに予算案を提示、審議した。

以上につき、議長は承認を諮り、異議なく承認された。

第2号議案 運営組織の改革に伴う定款改定に関する役員定数の変更に伴う、定款の改定を提案。

上記につき、議長は承認を諮り、異議なく承認された。

第3号議案 後援・協賛名義承認の件

事務局長が下記5件について説明、議長は承認を諮り、いずれも異議なく承認された。

「2003連続デザインシンポジウム」

平成15年2月21日～2月27日

主催（社）日本商環境設計家協会

後援・継続（理事長事前承認）

「第9回建築リフォーム・リニューアル・コンバージョン展」

平成15年6月18日～20日（東京ビッグサイト）

主催 建築リフォーム・リニューアル・コンバージョン
展組織委員会

後援・新

展覧会名「Q フィンランド現代デザイン展—静けさをデザインする」

後援・新

2003年10月10日～10月28日

シンポジウム名「デザインシンポジウム—静けさのデザイン」

2003年10月11日

主催 日本フィンランドデザイン協会（Japan）

主催 日本フィンランドデザイン協会（Finland）

後援・新

「インテリアトレンドショー」第22回2003

平成15年11月26日～29日（東京ビッグサイト）

主催（社）日本インテリアファブリックス協会

協賛・継続

第4号議案 会員入退会承認の件

事務局長が下記29件について説明、議長は承認を諮り、いずれも異議なく承認された。

正会員・入会（7件）

氏名	支部	推薦人	
坪根正博（株）熊谷組	関東	峰尾 武	秋山修治
石原史貴	関西	峰尾 武	八十常充
松浦千代美	関東	峰尾 武	秋山修治
舟橋伸治	中部	松波一夫	金田美世
香川深雪（再入会）	関西	小宮容一	（不要）
堀之内伸彦	中部	小林 修	安藤 清
梶原裕一	関西	清家淳一	安藤真吾

賛助会員・入会（1件）

社名	紹介者
株式会社 リッツウエル	山永耕平

正会員・退会（11件）

氏名	支部	会員番号
鈴木恵三	関東	0901
吉池 守	関東	0629
藤田信一郎	関東	0806
中田尚男	関東	0823
中村洋介	関西	0239
藤木 修	関東	0391
石原 薫	関西	1054
朝田孝嘉子	関西	1009
永原 浄	関東	0194
森 順子	関東	1207
徳久 豊	九州	1145

賛助会員・退会（10件）

社名	会員番号
株式会社タジマ	3062
株式会社コクヨオフィスシステム	3033
株式会社ホウトク	3113
関西ビジネスインフォメーション株式会社	3160
株式会社熊谷組設計本部（社員個人名で正会員に入会）	3163
株式会社東京松屋	3140
株式会社ファシリティプランニング研究所	3104
株式会社竹中工務店東京本店	3060
セキスイインテリア株式会社	3052
富士ゼロックスオフィスサプライ株式会社	3167

第5号議案 議事録署名人選任の件

議長は川上玲子、佐々木恵子両理事の承認を諮り、異議なく承認された。

平成15年度第1回理事会報告

①会議名：平成15年度第1回理事会

②日 時：平成15年5月29日（木）13：30～15：00

③場 所：社団法人日本インテリアデザイナー協会・

OZONE 会議室

東京都新宿区西新宿3-7-1

新宿パークタワー 8F

TEL03-5322-6560

④出席：（理事長） 木村戦太郎

（副理事長） 阪井良種、佐々木恵子

（理事） 秋山修治、岩倉榮利、川上玲子

吉良ヒロノブ、熊谷正信、

小宮容一、須長壮太郎、森谷延周

山下博之、八十常充、山永耕平

山本棟子

（監事） 川上信二、中川千年

（事務局） 峰尾 武

⑤ 報告事項

1) 各事業支部及び本部各委員会事業推進状況

2) 平成15年度収支状況報告（4月末現在）

3) その他

4) 平成15年度第2回理事会予定

平成15年9月27日（土）13：30～16：30

Ⅱ 議題

第1号議案 後援・協賛名義承認の件

第2号議案 会員入退会承認の件

第3号議案 議事録署名人選任の件

⑥ 議事

峰尾事務局長より「理事総数15名中、本人出席15名、で本理事会は成立した」旨報告。理事長が議長となり議題に入った。

Ⅰ 報告事項

1) 各事業支部及び本部各委員会事業推進状況

● 関東事業支部（山下）

1. 組織委員会

第1回関東パートナーズ懇談会準備（6月実施予定）

2. 情報委員会

5月12日定例会議、支部ホームページ内容最終確認、近々立ち上げ予定。総会開催10周年記出版内容確認、アンケート実施へ。

3. 事業推進委員会

5月14日定例会議。4月11日「デザイン職人四方山話」実施、話し手金子徳次郎氏、コーディネーター泉修二氏。

4月23日上海マイチェア展示及びセミナー30名参加実施、話し手坂本和正氏、コーディネーター阪井、福田両氏。

4. 研究活動委員会5月22日スケルトンインフィル研究部会定例会議実施。

5. ユース統括委員会6月21日江戸指物見学会実施。

6. 4月15日関東事業支部役員会議実施。

7. 山本理事のジャパンテックス研究展示に関し実施談会で関東事業支部と打合せ協力を行う。その他会員関係連絡先整備に関し理事会に要望が出され、これに関しては全員で協力してデータベースの作成に努力することとなった。

● 中部事業支部（熊谷）

3月26日～31日デザイナーズクロック展出品協力

(CCDO 関連)。4月度例会を開催、支部総会（高山市）に関する確認、事業企画「ライトとの対話パートⅡ」テーマ“私が好きで造ったもの”2004年3月開催確認、8月サマーキャンプ開催の件、交流委員会による明治村ツアーの件、IT計画、会員プロモーション委員会（対学生）報告、その他理事会報告及びイタリア貿易振興会再報告。その他支部総会（5月17日～18日）を高山市で実施等を報告。

●関西事業支部（八十）

4月7日総務部会実施。4月14日第7回支部運営部会実施。情報部会ECHO誌22号発行。4月10日研究委員会実施。5月初めに府中デザイナーズBOXの発表会実施。5月7日間月会実施。5月20日研究委員会実施。今後の予定として、5月31日関西事業支部総会及び記念セミナー「英国ウエールズの子供達と絵画」長島稔氏と、教育研究委員会Aグループの経過報告と進行状況報告を行うと報告。

●九州事業支部（山永）

6月の予定として、6月21日九州事業支部総会。6月21日～22日北九州例会及び北九州海峡ツアー、北九州市にオープンした「リバーウォーク」、門司港レトロ地区「海峡ジオラマ館」、下関「唐戸水族館、魚市場、カモンワーク」などの見学。6月23日第5回役員会等を予定と報告。

●総務／組織委員会（秋山）

14年度両委員会活動の総括を行う。又15年度事業計画を決定、その中で報酬基準と業務規定の調査、研究を予定と報告。

●国際／交流委員会（川上）

JID Meet the World 南アフリカ報告、ミラノサローネ参加報告。IFI 関連、2003年インド総会の説明及びIFI 出版 International Interiors Annual Vol. 1購入者6名21冊。

15年度事業計画について、IFI インド参加の件、JID Meet the World 計画案等検討と報告。

・情報委員会インターネット（吉良）

新ホームページ制作調整中と新プロバイダーにアップ準備中。新プロバイダー（ラビットサイト）に移行をホームページ会員にメール送信。メール活用ルールとメール通信マニュアル案作成。今後の予定として、ホームページをアップ（6月）、会員へのメールアドレス（JID）提供、賛助会員バナー広告の新たな制度化、運営面の詳細整備等を検討実施と報告。

●教育・研究委員会A（小宮）

「総合的な学習の時間」におけるインテリア教育の小学生向け、先生用マニュアル作成について毎月1回研究会を実施、低学年、中学年、高学年に分け10案程度のカリキュラムに絞りフォーマットをきめ細かく検討中。今後6月12日に大阪市立阪南小学校3年生を対象に4回目の実験実習を実施の予定と報告。

●教育・研究委員会B（須長）

研究テーマ「ルームシェアする若者達」を継続し、4月14日若いアーティスト達が一軒家にルームシェアしている状況を調査した。時代が変化しても若者は自らの生活空間を、工夫しながら快適さを模索、エネルギーを感じた。又今年度末に作業を終了したいと報告。

・教育研究委員会C（山本）

今回は委員会活動としての報告はないが、（社）インテリア産業協会より依頼の「インテリアフェスティバル2003」について、企画提案がほぼ決定し先方からの最終的依頼待ち。指示があり次第関東事業支部よりの参加者を募集の予定と報告。

●デザイン保護委員会（佐々木）

4月18日OZONE セミナールームにおいて「知的財産権セミナー」～もしも自分の作品が盗作だと言われたら～を開催、弁理士 水野 尚氏、弁護士 岡 邦俊氏の講演に引き続き質疑応答を通して私達のデザインビジネスをめぐる様々な問題について考え学んだ有意義なセミナーであった。その他5月21日日本デザイン団体協議会デザイン保護研究会に参加、著作権法改正への意見項目抽出及び素案作成について検討と報告。

●選考委員会（岩倉）

通常総会後委員会を予定、今まで続けてきたJID 賞を見直し再検討をするための一年間のスケジュールを話し合う、又理事長や理事の方にも参加をいただきエッセナーレ、トリエンナーレなどいろいろな賞のありかたなども研究すると報告。

2) 平成15年度収支状況報告（4月）

平成15年4月末現在収支状況について事務局長より報告。

3) その他

1. 平成15年度第2回理事会予定 平成15年9月27日（土）13：30 OZONE 会議室
2. 定款変更（通常総会第3号議案）資料差し替えについて秋山理事より説明。

議長は報告事項につき了承を求め、理事会はこれを了承した。

II 議題

第1号議案 後援・協賛名義承認の件

事務局長が下記5件について説明、議長は承認を諮り、いずれも異議なく承認された。

○第14回 照明フォーラム（東京夜景考）

平成15年7月4日（金）16：30～19：30

主催 社団法人照明学会 東京支部

協賛・継続

○第56回東京インターナショナル・ギフト・ショー秋2003

平成15年9月2日（火）～5日（金）

主催 （株）ビジネスガイド社

協賛・継続

○2003年東京国際額縁と絵画フェスティバル
平成15年9月12日（金）～13日（土）
主催 2003 TAFF 見本市実行委員会

後援・継続

○国際デザインビジネス交流会議2003
平成15年10月21日（火）～22日（水）
主催 財団法人国際デザイン交流協会

協賛・新

○「竹のデザイン・フィンランド+日本」
平成15年7月1日（火）～7日（月）
主催 萩商工会議所、山口県立大学地域交流センター、
「竹のデザイン・フィンランド+日本」実行委員会

後援・新

第2号議案 会員入退会承認の件

事務局長が下記13件について説明、議長は承認を諮り、
いずれも異議なく承認された。

正会員・入会（6件）

氏名	支部	推薦人	推薦人
浅野 秀代	中部	出水 裕子	坂田 守正
吉田	関東	山永 耕平	
前川ようこ	関西	株式会社 サンゲツ	長谷虎紡績 株式会社
稲毛 秀行	関東	川上 信二	岩澤 晴彦
榎本 文夫	関東	木村戦太郎	村口峯子
野口 桃世	関東	峰尾 武	

正会員・退会（6件）

氏名	支部	氏名	支部
0532 高川恵三郎	関東	0924 菅原 孝則	関東
0837 竹沢 吾郎	関東	1133 吉川 燕陵	関東
0875 松岡 伸也	九州	0210 小畑 次郎	関東

賛助会員・退会（1件）

社名	支部
3137 株式会社ローム	関東

報告事項

矢留 富三（0130、名誉会員、関西事業支部）平成13
年12月9日没 享年86歳

第3号議案 議事録署名人選任の件

議長は吉良ヒロノブ、須長壮太郎両理事の承認を諮り、
異議なく承認された。

第35回通常総会報告

①開催日時 平成15年5月29日（木）

午後3時30分～5時00分

②開催場所 東京都新宿区西新宿3-7-1

新宿パークタワー8F

OZONE セミナールーム

③議事

第1号議案

平成14年度事業報告（案）・平成14年度収支決算
報告（案）承認の件

第2号議案

平成15年度事業計画（案）・平成15年度収支予算
（案）承認の件

第3号議案

役員定数に関する定款の一部改訂（案）承認の件

第4号議案

議事録署名人選任の件

④議事経過

定刻3時30分峰尾事務局長の開会の辞で開会した。
直ちに「本日の正会員数456名、本日の出席者数37名、
定款第25条による委任状提出者数310名、合計347名
である。

定款第23条による定足数は228名、よって本会は成立
した」旨、成立宣言がなされた。

議事に先立ち、峰尾事務局長より定款第22条により、
本総会の議長は、理事長がこれにあたる旨説明した。続
いて木村戦太郎理事長が議長となり挨拶の後、議事に入
った。

第1号議案

平成14年度事業報告（案）・平成14年度収支決算報
告（案）承認の件

議長が総括説明を行い、「平成14年度は、本部・支部
各々が担うべき事業を見極め、本部・事業支部、事業支
部間の交流促進を図り協会活動の活性化を目指した。本
部事業委員会を廃止、事業活動を各事業支部に移管、4
支部「合同支部長会議」を設け活発な議論が交わされ、
事業支部活動のたかまりの兆しを感じられたが、本部と
事業支部の活動領域が未調整のまま進行し、本部事業「会
員ワーク集」の発行凍結という事態も招いた。

又事務局以外非常勤役員による組織改革の難しさを痛
感し、子の教訓は今後に活かさねばならない。

財務改革は、正副理事長、総務担当理事、新旧事務局
長を改革特別委員に指名し、実行可能なJID改革案を
検討し、本年早々に一応の目処を付け財務改革が達成立

来た。さらに新事務局員も決定し、事務局の移動も完成した。事務局業務に関しては事務局員1人体制に対応した諸活動をお願いしなければならない。

一方、一昨年から始まった関連諸団体との様々な連携や共同研究も継続され、社団法人格を持つデザイン8団体の理事長会議「デザイン委員会」は、8団体独自の「D-8」として議論を重ね、「D-8ウェブサイト」立ち上げの準備を進めている。その他インテリア4団体（インテリア産業協会・日本インテリア学会・日本インテリアプランナー協会・日本インテリアデザイナー協会）による「インテリア工事標準仕様書」も進行中であり、IPEC21協賛事業「国際フォーラム」も成功をおさめ、今後もJIDとして主体性を堅持し諸団体との協調を志向したい。事業活動の個々の詳細は以下の報告に委ねるが、各位の努力にも関わらず、事業が計画通り進まなかったものも見受けられた。委員会の中核を担う委員の固定化や高齢化傾向、新人参加の少なさなどが原因と思われるが、会員拡大と合わせて今後の課題と言えよう」と説明、平成14年度事業報告（案）及び平成14年度収支決算（案）について審議いただきたい旨述べた。

引き続き、本部各委員会・各事業支部事業報告（案）及び収支決算（案）を配布された議案書に基づき事務局長より、それぞれの内容について報告が行われた。引き続き、川上、中川両監事を代表して川上監事より、去る4月24日東京において会計監査を行った結果が報告された。その後質疑に入り、会計監査の妥当性、事務局移転及び賃借料問題、経費節減、理事会回数、事業支部と本部の関係、会員ワーク集凍結問題、ホームページの統一化等活発な質疑応答が行われた。

質疑応答の後、議長は総会に諮り、賛成多数でこれを承認した。

第2号議案

平成15年度事業計画（案）・平成15年度収支予算（案）承認の件

議長が総括説明を行い、「平成15年度は、昨年同様に本部のスリム化と各事業支部の活性化を志向しつつ、本部・事業支部各々の活力が統合されるような体制とルールを平成16年度に向けて慎重に築きたい。そのための方策は、

1. 理事の責任を明確にし、協会経営の視点からも理事会での議論を高め合理的な運営を図る目的で、理事数を減ずる。
2. 事業支部と理事会のパイプを太くし関係強化を図る。
3. さらに、各事業支部内規を改めて、理事長の支部長兼任を妨げないこととする。
4. この為、15年度の役員選挙では、総会の承認等を得て定款及び役員選挙規程を一部改訂し、16年度以降の理事数を11人程度としたい。
5. これらを推進するため、理事会開催は年間4回とし、従来の7月・11月には、正副理事長に懸案事項担当理

事を加えた会議に改める。なお、改革特別委員は今年度も継続する。

平成14年度に財務改革がなされたとは云え、JIDの財務状況の厳しさに変わりはない。しかしこのような状況は我がJIDだけに止まらず、国内・国外で同時に進行している状況でもある。端的に云えば、すでに前世紀の枠組みでは対応できない状況の中で、新しい枠組みを見出せないのが現状なのであろう。デザインとは「デ・サイン」見えていないモノ（真実）を見えるようにすることでもある。我々は新時代に求められる職能や活動を見出し、自身の未来を自ら切り開かなければならないといえる。一人では出来ないことを、JIDを媒体として発見しよう。そのためには会員同士の濃密な関係構築とあわせ、関連諸団体などとの活発なコラボレーションも求められよう。各位の一層のご努力ご協力をお願いしたい。

最後に、財務体質の強化・組織基盤強化・協会活性化のためには会員数拡大は必須であり、会員各位の一層のご協力を再度お願いしたい。各々の事業計画の詳細は以下の通りである」と説明。

事務局長より、それぞれの事業計画（案）及び予算（案）につき説明が行われた。その後いくつかの質疑応答があり、議長が総会に諮り、賛成多数でこれを承認した。

第3号議案

役員定数に関する定款の一部改訂（案）承認の件
配布された資料に基づき、総務担当秋山理事より改訂条文につき、経済産業省のご指導を受け作成した内容について説明が行われ質疑応答の後、議長は総会に諮り、賛成多数で承認した。

第4号議案

議事録署名人選任の件

議長より腹案として、村元俊子、立原俊郎両会員（いずれも関東事業支部所属）が提示された。

以上につき、議長は総会に諮り、賛成多数でこれを承認した。

⑤閉会

議長が挨拶に立ち、本日の議事案件の審議に対する協力に感謝する旨の謝辞が述べられ、5時10分、第35回通常総会は滞りなく終了した。

JID NEWS

関東

第12回デザイン職人四方山話

「天衣無縫に生きるデザイナー 金子徳次郎氏
デザインに吠える」に出席して

事業推進委員会
藤村 盛造

第12回デザイン職人四方山話は泉さんのコーディネーターでしばしば脱線する金子さんを引き戻し進行をかけるお二人の掛け合いが、金子さんの話を更に面白くして、楽しかった。まさに天衣無縫の金子先生、男の人生90年の一端をうかがえた。私が金子徳次郎さんの名前を耳にしたのは今から40年前、まだ私が金沢美大の学生時代、一時期、運動部の顧問だった金工科教授の板坂辰治先生からであった。その頃の教授連は、ほとんど全員が上野の芸大卒で占められ、柳宗理先生さんや大智浩先生が来たときなどは先生方がまるで同窓会を開いている感じであった。板坂先生が一杯飲むと必ずくアラ~~~~上野の山でカラスが2匹ナニシヨル~~~~と歌いだし、周囲を笑わし、ご自分の着ている服を次から次へと脱いでいく得だしのサービス振りが常だった。我々がお招きするコンパには必ず笑みを浮かべて一升瓶を2本ぶら下げてきたし、最後までいて主だった連中を香林坊の行きつけのバーやクラブへ連れていかれた。そこで友人の徳さん、徳さんとよく金子先生の話がでてきて、学生時代、上野界限でさんざん飲み歩いたことや、暴れん坊で飲んで馬鹿な事ばかりしていたことなど、懐かしがっておられた。そして最後はわれわれ何人かでろれつの回らない、暴れる先生を担いでご自宅へお送りするのが常だった。「金子徳さん」の名前はよほど親しかったのだという印象が強く、4年生になってアルバイトで板坂先生の作品づくりのお手伝いをしていた時、板坂先生から三菱重工が名古屋で乗用車を作ることになり金子徳次郎さんがデザイン部の責任者になられたことを知らされた。その板坂先生も後年亡くなられ、今回、四方山話で金子徳次郎さんと聞き、お逢いした事がなかったのでは、是非、お目にかかりたいと思った。今回お話を聞いて、まさに板坂先生が話しておられた「あの、徳さんだ！」

と私の胸にジーンと来るものがあった。90歳になられた金子さんに直接お目にかかり、板坂先生の話をする、よく覚えておられて、お二人は同じ部屋で過ごされたことを知らされた。そして二人は酒好きだったこと、「板坂は飲むと直ぐ脱ぎ出した」と金子さんから言われ、思わず吹き出してしまった。いま板坂先生が生きておられたら「一杯行くまいか！」と声がかかりそうだが……それにしてもお若いときから何事にも興味をもち、虫や植物などの観察眼は少年のようだし、今日の90歳とは思えない頭の冴えや素晴らしいスケッチが数多く残されていて、同時に、機微とユーモアあふれる文章となって興味をそそる。大正ロマンを引きずりながら詩心を愛し、戦後の工業デザイン界を担ってきた数々の仕事など、デザインを心から楽しんできた幸せな男の人生がある。金子さんのお話には味があり、機会があればもう一度お逢いして、大いに脱線した失敗談も聞きたいものだ。いつまでもご健勝でいただきたい。

第4回 JID 関東ユース 総会報告

ユース統括委員会 委員長
岡部 史子

●<第4回 JID 関東ユース 総会報告 ユース会長西沢和彦>

6月14日に第4回 JID 関東ユース総会が AIDEC のショールームにて行われました。 素晴らしい場所での総会で、議案等無事、承認を頂き閉会いたしました。4年目のユースは見学会、セミナー、国際家具見本市等の参加でさらなる飛躍を期待して実りのある1年にして行きたいと思っております。



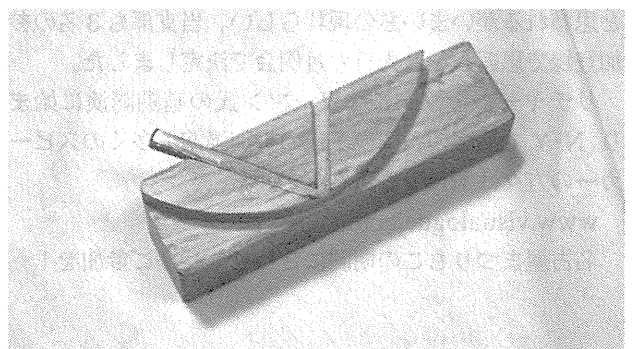
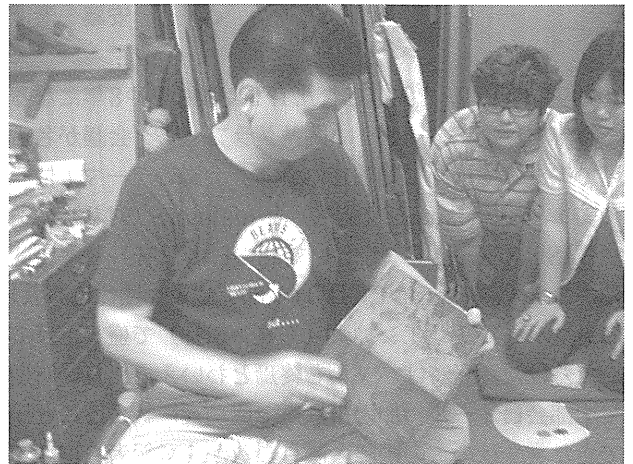
●< AIDEC 青山ショールーム見学会報告 ユース副
会長 須藤 文>

6月14日に AIDEC 青山ショールームを見学してきました。ショールーム（青山タワービル）は、もともと1969年吉村順三氏によって建てられた音楽ホールだったそうです。その後、オフィスとして改装され昨年11月ショールームは、間宮吉彦氏デザインによってオープンしました。館内は、音楽ホールの名残りとともにドイツブランド、そしてオリジナルブランドの家具などデザイン性に優れた商品が展示されており丁寧な説明とともに、実際に座ってみたりと大変勉強になった見学会でした。



●<江戸指物師 戸田敏夫氏のお話と仕事見学会報告
ユース会員 吉田健太郎>

去る6月21日、東京根岸にある江戸指物師の戸田さんの作業場を見学させていただきました。戸田さんの江戸指物に対する熱い思いと粋な心に触れることができ、とても有意義な時間を過ごさせていただきました。江戸指物の技術の繊細さには、ただただ凄い一言です。自分の生きている世界との差をまざまざと見せつけられたような気がしました。また、明日嫁入り前の筆筥を前にして、うれしくもあり悲しくもあり、複雑な表情をしていた戸田さんの顔がとても印象的でした。ありがとうございました。



●今後の予定

- ・11月26日～29日 東京国際家具見本市参加
- ・第2回ユース展
- タイトル「Luminous Planet ～発光するオブジェ」(仮)

JID NEWS

中部

VISUALOGUE

(国際グラフィックデザイン団体協議会—

icograda—第20回総会

中部事業部長

安藤 清

1995年名古屋で開催されたIFI会議も早や8年になる。

今年10月8日～13日に世界グラフィック会議が名古屋でアジアで初めて開催されます。会議のテーマ(情報の美)とし、visual(視覚的)とdialogue(対話)の造語VISUALOGUE(新しい対話の形の意味)と謳い開催されます。IFIではCCDO(中部デザイン団体協議会)のメンバーがデザイン神輿(モダン祭神)で盛り上げていただけた。当時はバブルも終焉とわいえまだ良い時期で中部会員オール参加の掛け声で成功裡に終えることができた。今秋のこの国際会議もこれから登録者も増えると思われるがいまいちの現状らしい。当支部も3名の参加登録で恩返しをと先日の月例会で決定しました。

リチャード・ソール・ワーマン氏の基調講演に始まり、N・Yで活躍の石岡瑛子氏の特別講演他多くのスピーカーの方々はHPをご覧ください。

www.visualogue.com

名古屋まつりもこの期間に合わせ、ぜひご参加を！

第2回 JID 中部「F.L.ライトとの対話Ⅱ」展

作品募集

事業委員会

小林 修

今回は他支部会員にも作品の募集枠を設け、交流の輪を広げたいと考えています。

ライト設計の遺作が移築／保存展示されている、明治村「旧帝国ホテル」ロビーを会場として使用します。

高名な建築家が残したメッセージには何が込められているのか？。

モノづくりを通して自由に一品を表現して下さい。

テーマ「私のお気に入り、my one's favorite」

◆募集概要

※ 作品は原則として未発表のもの。

※ サイズ／重さは宅配便で送る事のできる範囲。

※ 素材／モチーフは問いません。

※ 申し込み期限 平成15年9月末日

※ 開催予定日 平成15年3月

◆募集用紙は以下の項目を満たし、FAX/mail 又は郵送

下さい。(受付後詳細記入用紙送ります。)

※ 氏名／支部名／会員番号／連絡先住所・電話

e-mail アドレス

◆連絡／送付先

※ JID 中部／事業委員 小林 修

※ 住所 〒470-0153

愛知県愛知郡東郷町和合南蚊ヶ谷232

※ TEL/FAX (0561)39-1730

※ E-mail: ziz@msi.biglobe.ne.jp

JID NEWS

関西

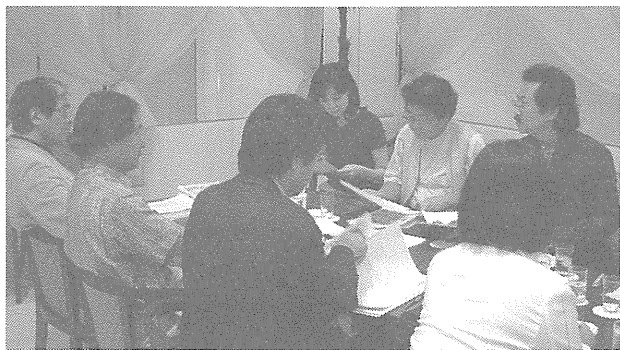
支部総会の報告

関西担当理事
八十 常充

去る5月31日(土)大阪南港のアジアトレードセンター(ATC)にある大阪デザイン振興プラザ(支部事務局所在地)に於て、支部総会、記念セミナー、及び交流会を行いました。総会は会員75名に対し、出席17名、委任状30名で本会の成立が報告された後第1号議案から第4号議案へと順調に進み、前年度は9名の新入会員が加わったとの報告があった。

第2部の記念セミナーは、長島建築事務所の長島稔所長をお招きして、氏が昨年からご夫妻で行って来られた「英国ウェールズの子供たちと絵画」について、ちょうど研究委員会が取り組んでいる課題にタイムリーな内容として、英国のユニークな児童教育について、映像を交えたお話に参加者は興味を持って聞き入った。引き続いて、教育研究委員会Aグループ担当の小宮理事と鈴木委員長から「総合的な学習の時間におけるインテリア教育の可能性」についての経過と進行状況の報告が行われた。

交流会は場所を向いのワールドトレードセンター(WTC)47階の桃谷楼へ移り、ご来賓に他団体から、大阪デザイン連合機構(USD-O)西尾直会長、(社)日本商環境設計家協会(JCD)山田悦央支部長、関西インテリアプランナー協会(KIPA)大阪デザインセンター川上部長に木村戦太郎理事長をお迎えして、会員、



月例の委員会風景

賛助会員、ACT会員、約30名の出席で盛大に行われた。会場は大阪市の3セク開発事業で何かと話題のWTCですが、大阪湾が一望で、遠くに明石大橋が見えるロケーションは素晴らしく、美味しい料理を頂きながら始まった。

木村理事長は、神奈川での他協会への行事に参加後、また新幹線でのトラブルも重なって予定を大幅に遅れて駆けつけられた。ご挨拶は、最近の東京のビッグプロジェクトで常識はずれの価格競争が行われている例を示して、もっとデザインで価値が高められる社会を皆さんで築き上げたいと強調された。

理事長の来阪は今回が2度目、初回は3年前の理事長就任直後で、運営部会の委員が集まって、JIDについてご自身の所信をお聞きした。今回は諸般の都合で意見を交わす時間は無かったのですが、理事長自ら関西の活動ぶりを直に知って頂いて、JID運営の自信に繋がったとの感想を持たれた様です。

今年も阪神(関西)パワーはがんばります

“総合的な学習の時間”における インテリア教育実習

JID 教育研究委員会・JID 関西研究委員会 委員長
鈴木 儀雄

2001年10月22日 大阪教育大学教育学部付属平野小学校、2・3年生20名

2001年10月30日 東大阪市立岩田西小学校、4年生3クラス115名

2002年7月4日 京都私立紫野小学校、5年生41名

2003年6月12日 大阪市立阪南小学校、3年生4クラス120名

と実験実習を重ねてまいりました。我々にとっては非常に興味深い実習でありましたのと、

小学生にとっては非常に楽しい実習であったと思います。

アンケート結果を見ましても、ほとんどの児童が楽しい実習であったと答えております。

以上のような実験実習をベースに検討を重ねた結果、小学校の教師用インテリア教育マニュアルを作成することに決定し、下記の12のカリキュラムに絞り込んで、各委員が1カリキュラムを担当し研究会で発表を重ねていくシステムで年度末を目標に委員会員で進めております。内容は“楽しい実習”をコンセプトに10年後、20年後を見つめたカリキュラムとしたいと考えております。

カリキュラム

1. 私の家で使いたい照明器具を作ろう（実寸）
2. あかりを楽しむ
3. みんなで建築の見学会
4. 牛乳、ジュース等の紙パック、段ボールケース他を使って収納棚を作ろう（実寸）
5. 私の住みたい部屋（模型）
6. 私の座りたい椅子（実寸）家族の誰かに座って欲しい椅子を作ろう（実寸）
7. 色のマジックワールド
8. お店を作ろう（模型）
9. 自分たちのための遊びの部屋を作ろう（実寸）
10. 教室や空き部屋を使って、天井・壁・床・カーテンなどカラーコーディネートしてみよう（素材とカラー）
11. 和室を作ってみよう（模型）
12. インテリアは自分のものへ

中部事業支部長
安藤 清

中部事業支部 中里信正氏が平成15年5月11日ご逝去されました。

長年カリモク家具販売（株）開発営業部に御勤務され、家具の先達でした。

亡くなる前月の月例会でも顔を出され、いつも静かなノーブレス・オブリージをいつも漂わせておみえでした。合掌。

訃報

名誉会員 中里 信正様（中部） 平成15年5月11日没
享年65歳
正会員 宮村 宏昭様（関東） 平成15年1月10日没
享年68歳

国立国会図書館見学会（KIPA との共催）

JID 関西セミナー委員会 委員長
山田 健一郎

当日は、梅雨の真只中であつたにも拘らず関係者に関心を持たれている建築物を表すように90名弱の参加者があつた。同時に設計者である陶器氏の解説を聞けるチャンスも大きく作用したのかも知れない。

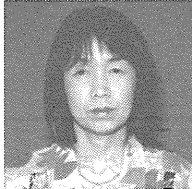
雨の中に浮かぶ巨大な半透明な箱、車でアプローチする時の印象はまさしくそれで、周りの環境もアメリカ的で隣の建物との間が大きく空いている。しかし現代の類型的な箱型の建物に有りがちな粗雑でつまらないと云うステレオタイプの印象はそこにはなかった。

雨に曇つたと言う情緒的な事を除いても、ガラス越しに長々と続く山桃が屋上緑化と云う常識を越えて植えられていて何か期待させるものがあつた。内部空間も凡庸で無機的な印象は無くスタッコ仕上（それも巨大面）やアルミ無垢材の精度も高く、職人技を要求して空間を引き締めていた。素材の選び方や、精度があの大空間を緊張のあるものとして際立たせていた。閲覧室の天井の美しさ、特に影の濃淡は出色で久しぶりに感動と云う言葉に見合う空間であつた。

場所は少し不便だけれど一閲覧室でゆっくりと天井を仰ぎ疲れた首と頭は、閲覧室入り口にある皮張りのエッグチェアが疲れを取ってくれる一行く価値はある。

新入会員の紹介

会員名・会員番号	連絡先
梶原 裕一 かじはら ゆういち 会員番号 1224	勤務先・事務所 〒422-8041 静岡県静岡市中田1-15-8 Tel/Fax:054-281-6717 Email: kajihara@silk.plala.or.jp 自宅 同上 推薦者 清家淳一・安藤眞吾
坪根 正博 つぼね まさひろ 会員番号 1225	勤務先・事務所 (株)熊谷組 設計部 企画提案グループ 〒162-8557 東京都新宿区津久戸町2-1 Tel : 03-3235-8658/Fax:03-5261-0082 Email: matsubon@ku.kumagaigumi.co.jp 自宅 〒158-0081 東京都世田谷区深沢2-12-1-104 Tel/Fax:03-5706-0620 推薦者 峰尾武・秋山修治
石原 史貴 いしはら たかふみ 会員番号 1226	勤務先・事務所 〒770-0866 徳島県徳島市末広4-8-16 Tel/Fax:088-653-5366 Email: if2000@tk3.nmt.ne.jp 自宅 〒770-0872 徳島県徳島市北沖洲4-4-40 Tel:088-664-3512/Fax:088-664-0660 推薦者 峰尾武・八十常充
松浦 千代美 まつうら ちよみ 会員番号 1227	勤務先・事務所 〒193-0833 東京都八王子市めじろ台1-8-25-204 アゴラビル Tel:0426-67-1923/Fax:0426-67-1915 Email: c_matsuura@par.odn.ne.jp 自宅 〒193-0833 東京都八王子市めじろ台2-1775-6-901 Tel/Fax:0426-67-8320 推薦者 峰尾武・秋山修治
舟橋 伸治 ふなはし しんじ 会員番号 1228	勤務先・事務所 アトリエガイア 〒485-0039 愛知県小牧市外堀2-63 Tel:0568-73-3033/Fax:0567-76-4337 Email: gaia@space.ne.jp 自宅 〒485-0039 愛知県小牧市外堀2-63 Tel/Fax:0568-75-8585 推薦者 松波一夫・金田美世
香川 深雪 かがわ みゆき 会員番号 1229	勤務先・事務所 Co-Space 〒761-0066 香川県高松市福岡町3-1-25 Tel/Fax:087-823-3191 自宅 〒760-0113 香川県高松市屋島西町2492-9 Tel/Fax:087-843-8277 Email: fwkb8879@mb.infoweb.ne.jp 推薦者 小宮容一
堀之内 伸彦 ほりのうち のぶひこ 会員番号 1230	勤務先・事務所 〒470-0151 愛知県愛知郡東郷町諸輪狐坂12-6-2-804 Tel/Fax:0561-39-3881 自宅 同上 推薦者 小林修・安藤清
前川 ようこ まえかわ ようこ 会員番号 1231	勤務先・事務所 ai studio 〒600-8172 京都市下京区下平野町491 KUGAFLAT103 Tel/Fax:075-353-6637 Email: aistudio@boreas.dti.ne.jp 自宅 〒600-8418 京都市下京区烏丸通松原下る五条烏丸町404-504 Tel/Fax:075-344-9583 推薦者 (株)サンゲツ・長谷虎紡績(株)

吉田 崇 よしだ たかし 会員番号 1232		勤務先・事務所 (有) 益基樹脂 〒341-0043 埼玉県三郷市栄4-221-1 Tel:048-952-7177/Fax:048-952-7179 Email: tak@masuki.co.jp
		推薦者 山永耕平・岩倉榮利
浅野 秀代 あさの ひでよ 会員番号 1233		勤務先・事務所 らいふでざいん室・秀 〒916-0061 福井県鯖江市平井町41-1-44 Tel:0778-62-1210/Fax:0778-62-4040 Email: hide-ld@land.hokuriku.ne.jp 自宅 同上
		推薦者 出水裕子・坂田守正
稲毛 秀行 いなげ ひでゆき 会員番号 1234		勤務先・事務所 ヤマハ発電機(株) 舟艇事業部 〒515-0501 三重県伊勢市 Tel:0596-38-2550/Fax:0596-38-2551 Email: hideyuki_inage@marine_yamaha-motor.co.jp 自宅 〒432-8002 静岡県浜松市富塚町1606-9 Te/Fax:053-474-2320 Email: inage@msi.biglobe.ne.jp 推薦者 川上信二・岩澤晴彦
榎本 文夫 えのもと ふみお 会員番号 1235		勤務先・事務所 駒沢女子大学 人文学部 空間造形学科 Tel:042-350-7111/Fax:042-350-7112 Email: fenomoto@komajo.ac.jp 自宅 〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷3-36-4-201 Te:03-3483-7328/Fax:03-5330-5727 Email: enomoto@fe-a.com 推薦者 木村戦太郎・村口峯子
野口 桃世 のぐち ももせ 会員番号 1236		勤務先・事務所 桃世 株式会社 〒370-0826 群馬県高崎市連雀町4-5 Tel:027-328-8597/Fax:027-328-8587 Email: momoseartdevivre@aol.com 自宅 同上 推薦者 峰尾武・秋山修治

2003/4・5・6

社団法人 日本インテリアデザイナー協会月報(2003年通巻221号)

2003年8月19日発行

発行所/財団法人 日本インテリアデザイナー協会

発行人/木村戦太郎

〒163-1008 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー 8F

TEL. 03-3522-6560

FAX. 03-5322-6559

企画・編集/本部情報委員会

製作/石黒画房

【新入会賛助会員紹介】

平成 14 年 3 月～平成 15 年 5 月までの間に入会
(名簿未掲載)

●会員番号 3169 株式会社ダイチシステム

〒153-0043 東京都江東区塩浜 2-17-7

本社 TEL: 03-3649-4551 FAX: 03-3649-4288

営業 TEL: 03-3647-1185 FAX: 03-3647-2314

担当者: 代表取締役 鈴木栄作 (紹介者: 事務局)

●会員番号 3170 株式会社インターオーシャン

〒135-0091 東京都港区台場 2-3-1

トレードピアお台場 10F

TEL: 03-3570-5397 FAX: 03-3570-5345

担当者: 溝畑佳男 (紹介者: 川上玲子)

●会員番号 3171 株式会社エクスパンド

〒810-0011 福岡県福岡市中央区高砂 1-24-26

TEL: 092-525-1775 FAX: 092-525-1776

担当者: 代表取締役 内田 明 (紹介者: 山永耕平)

●会員番号 3172 凸版印刷株式会社

建装材事業部 企画部

〒108-8535 東京都港区芝浦 3-19-26

TEL: 03-5418-3670 FAX: 03-5418-3677

担当者: 企画デザイン部長 梅崎 健

(紹介者: 川上玲子)

●会員番号 3173 太陽工業株式会社

〒153-0043 東京都目黒区東山 3-22-1

TEL: 03-3714-3466 FAX: 03-3714-3359

担当者: 主任 鍛冶澤 学 (紹介者: 秋山修治)

本社: 〒532-0012 大阪市淀川区木川東 4-8-4

TEL: 06-6306-3111

●会員番号 3174 株式会社リッツウエル

〒816-0088 福岡県福岡市博多区板付 5-2-9

TEL: 092-584-2240 FAX: 092-584-2241

担当者: 営業部長 入江敬三 (紹介者: 山永耕平)

【お詫びと訂正】

P8 平成 15 年第 1 回理事会報告 第 2 号議案

正会員・入会 吉田様のお名前が抜けておりました。
正しくは、吉田 崇様です。お詫びして訂正いたします。

P12 中部 小林 修様の連絡/送付先

TEL: 0561-39-1730 FAX: 0561-39-2185 に訂正を
お願いいたします。

P14 訃報 宮村宏昭様とありますが、正しくは、
宮村弘明様です。お詫びして訂正いたします。

P15 新入会員の紹介 石原史貴様のお名前のふりが
なが間違っておりました。

いしはら たかふみ 様とありますが、正しくは、
いしはら ふみたか 様です。お詫びして訂正いた
します。